

令和6年度 水質汚濁物質排出量総合調査票

(調査対象期間: 令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日実績)

「問い合わせ番号」= X12345

お問い合わせの際には、
この番号をお知らせください。

環境省統一番号	排水量 区分	有害 区分
1 2 3 4 5 6 7 8 9	1	1
代表産業分類	水域番号	
1 2	1 2 3 - 4 5	
代表特定施設コード	補助区分	
1 2 - 3	4	

有害区分欄が「2」のときは
4ページは記入不要です。

・記入要領に従い、調査対象期間の値を **太枠内** に御記入ください。

- ・本調査票の内容は、統計以外の目的に使用しません。
- ・前回調査の報告値を **網掛け部分** に記載していますので、参考にしてください。
- ・問合せの際は、このページの右上に記載の「問い合わせ番号」をお知らせください。
- ・提出の際は、この調査票を返信用封筒に入れて御返送ください。

環境省 水・大気環境局 環境管理課 環境汚染対策室

【提出期限 令和6年10月31日】

政府統計

統計法に基づく国の
統計調査です。調査票
情報の秘密の保護に
万全を期します。

1 工場・事業場の概要

(1) 工場・事業場名	株式会社 ○○○○	
(2) 所在地	××県○○市△△△... 〒*** - **** TEL **** - *** - ****	
(3) 記載 担当者	所属 水質管理課	法人番号(13桁の番号を記入してください) 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3
	氏名 環境 太郎	TEL 023 - 432 - 1234
(4) 産業分類	<input type="checkbox"/> 2 4 金属製品製造業 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	

工場・事業場名、所在地は、所管の
自治体が管理する台帳を元に印字しています。

法人番号は、国税庁のウェブサイト（国税庁法人番号公表サイト）にて確認できます。

国税庁法人番号公表サイト

検索

記入内容について後日問合せさせて
いただく場合がありますので、
御担当者のお名前、電話番号等を
記入してください。

印字されている産業分類が正しくない場合は、ここに「X」を記入します。これに該当するという意味で「/」などを書き込まないでください。なおオンライン回答では産業分類は選択しないと登録が出来ないように なっています。Xではなく正しい産業分類を選択してください。

上記以外の産業分類に該当する場合、下欄にその内容を記入してください。

新

産業分類を追加する場合はこちらに記入してください。

(5) 事業場の稼働状況

7
1

事業場の稼働状況について、あてはまるものを以下の選択肢から回答してください。

- 1: 稼働中(今回の調査対象となります)
- 2: 下水道に全量接続(雨水以外の排水の公共用水域への排出はない)
- 3: R6.3.31現在建設中で稼働していない
- 4: 休止(稼働を再開する見込みはあるが停止中)
- 5: 廃止(稼働を再開する見込みはない場合も含む)
- 9: その他(誤って郵送されてきたなど)

全ての特定施設を廃止している場合には5を記入します
(工場・事業場が稼働していても、全ての特定施設を廃止している場合は5です(4も同様))。

2、3、4、5、9を記載した場合は、以上で調査終了です。
この調査票を返信用封筒に入れて御返送ください。

延床面積は建築物のおおよその総床面積を記入してください。

従業員数等は、常用者数を記入してください。

住宅団地の場合は、出荷額等の記入は不要です。

(6) 延床面積 m^2

				1	2	3	4
				1	2	3	4

(7) 従業員数等 人

				1	1
				1	2

(8) 出荷額等 万円

					1	2	2	2	4
					1	3	5	7	8

(9) ~ (11) 飼育頭数 単位:頭
(畜舎(豚・牛・馬)のある事業場のみ)

(9) 豚

(10) 牛

(11) 馬

2 用排水量及び排水処理方法

(12) 用水量 $m^3/日$

				1	2	0	0
				1	2	3	0

・用水量とは使用した上水、工業用水、井戸水、沢水、海水などの水量です。

(13) 総排水量 $m^3/日$

				1	2	0	0
				1	2	3	0

・総排水量は「処理水量」+「未処理水量」に加え下水道など非公共用水域へ排水した量や、雨水量(把握されている場合)も含めた排水量です。(ただし蒸発は除く)

(14) 処理水量 $m^3/日$

				1	1	8	0
				1	2	0	0

・処理水量とは排水処理施設で処理し、河川などの公共用水域へ排水した水量です。

(15) 未処理水量 $m^3/日$

					2	0
				3	0	

・未処理水量とは排水処理施設で処理せずに、河川などの公共用水域へ排水した水量です。

・詳しくは記入要領を参照ください。

4 有害物質の製造・使用・処理の有無、排水濃度等

- ・製造、使用又は処理している有害物質が対象となります。
- ・(※)を付けた有害物質は他の呼び方がある場合がありますので、記入要領で御確認ください。
- ・「(21)排出方法」は、使用等している有害物質毎に以下の選択肢からあてはまるものに○を記入してください。
 なお、「(19)使用の有無」、「(20)製造の有無」において、いずれも「無」の有害物質については空欄としてください。

1	処理後の排水は公共用水域(川、海など)へ排水している。
2	廃棄物処理業者が(廃液などを)回収している。
3	処理後の排水は下水道へ排水している。
4	その他
- ・「(22)排水濃度」は「(21)排出方法」において「1:処理後の排水は公共用水域(川、海など)へ排水している。」を選択された有害物質のみ、排水濃度(複数回測定している場合は最大の値)を記入してください。
 前回、報告があった場合は、その報告値を網掛け部分に記載していますので、参考にしてください。
- ・「(23)測定回数」は、対象期間内に測定した回数を記入してください。
- ・詳細については記入要領を参照ください。

R5.4.1~R6.3.31に測定した回数を記入してください。

項番	有害物質名	有害物質の使用製造排出方法				(21) 排出方法				(22) 排水濃度(mg/l)				(23) 測定回数					
		(19)使用の有無		(20)製造の有無						前回報告値		測定回数							
		有	無	有	無	1	2	3	4	1	2	3	4	前回報告値	測定回数				
01	カドミウム及びその化合物	1	②	1	②	1	2	3	4										
02	シアン化合物	1	②	1	②	1	2	3	4										
03	有機燐化合物(※)	1	②	1	②	1	2	3	4										
04	鉛及びその化合物	1	②	1	②	1	2	3	4										
05	六価クロム化合物	1	②	1	②	1	2	3	4										
06	砒素及びその化合物	①	2	1	②	①	2	3	4	0	0	0	2	0	0	0	1	6	6
07	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	1	②	1	②	1	2	3	4										
08	アルキル水銀化合物	1	②	1	②	1	2	3	4										
09	ポリ塩化ビフェニル(PCB)	1	②	1	②	1	2	3	4										
10	トリクロロエチレン(※)	1	②	1	②	1	2	3	4										
11	テトラクロロエチレン(※)	①	2	1	②	①	2	3	4										
12	ジクロロメタン(※)	1	②	1	②	1	2	3	4										
13	四塩化炭素(※)	1	②	1	②	1	2	3	4										
14	1,2-ジクロロエタン(※)	1	②	1	②	1	2	3	4										
15	1,1-ジクロロエチレン(※)	1	②	1	②	1	2	3	4										
16	シス-1,2-ジクロロエチレン(※)	1	②	1	②	1	2	3	4										
17	1,1,1-トリクロロエタン(※)	1	②	1	②	1	2	3	4										
18	1,1,2-トリクロロエタン(※)	1	②	1	②	1	2	3	4										
19	1,3-ジクロロプロペン	1	②	1	②	1	2	3	4										
20	チウラム(※)	1	②	1	②	1	2	3	4										
21	シマジン(※)	1	②	1	②	1	2	3	4										
22	チオベンカルブ(※)	1	②	1	②	1	2	3	4										
23	ベンゼン	①	2	1	②	①	2	3	4					N D		N D	6	6	
24	セレン及びその化合物(※)	1	②	1	②	1	2	3	4										
25	ほう素及びその化合物	1	②	1	②	1	2	3	4										
26	ふっ素及びその化合物	1	②	1	②	1	2	3	4										
27	アンモニア、アンモニウム化合物 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	1	②	1	②	1	2	3	4										
28	1,4-ジオキサン(※)	1	②	1	②	1	2	3	4										

排出方法が「①」の場合のみ排水濃度を記入してください。

御注意！
有害物質の濃度について、複数回測定している場合は、最大値を記入してください(3ページの濃度は、pHを除き、平均値を記入します)。

調査は以上で終了です。この調査票を返信用封筒に入れ、御返送ください。
ありがとうございました。